

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運送推進会議において、地域の方の参加が不十分。(開催を木曜日の午前中に固定しており、毎回都合がつかない参加予定者が発生している)	地域住民や幅広い方に参加してもらい、地域に根差したホームづくりに活かしていく。	運営推進会議の開催曜日や開催時間を固定せず、より多くの関係者に参加して頂けるよう調整を行う。(木曜日の午前中に固定していた開催日程を、午後開催や土日開催とする会議を年3回以上開催する)	6ヶ月
2	10	運営に関して、ご家族には電話や面会時に話を聞き、日々の運営やケアプランに反映しているが、外部評価では「意見の相違もみられ、より円滑なコミュニケーション方法」を期待されている。	利用者・家族の満足度の向上。	今まで実施してきた、電話や面会時の聞き取り時は、より詳しい内容を説明・具体的な要望の聞き取りを実施。また年1回以上の書面でのアンケートを実施する。また要望や意見に関しては、職員で話し合いを行い、結果を確実に(家族に)フィードバックしていく。	6ヶ月
3	35	区長や地域の消防団と日頃から関わりを持ち、災害時などの地域との協力体制づくりを進めていく必要がある。	区長・民生委員・消防団の方との交流を図り、災害時などの効力体制づくりを強化する。	区長・民生委員・消防団の方に、運営推進会議・消防訓練に参加して頂き、まずは施設のことを知ってもらおう。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。